

予 算 要 求 資 料

令和7年度3月補正予算

支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：スポーツ振興対策費

事業名【新】スポーツを通じた地域活性化促進補助金（R8）

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

観光文化スポーツ部 地域スポーツ課 スポーツ交流係 電話番号：058-272-1111(内2621)

E-mail : c11172@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 補正要求額 20,000 千円 (現計予算額： 0 千円)

<財源内訳>

区分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使 用 料 手数料	財 産 入	寄 附 金	そ の 他	県 債	一 般 財 源
現 計 予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補 正 要求額	20,000	10,000	0	0	0	0	0	0	10,000
決定額	20,000	10,000	0	0	0	0	0	0	10,000

2 要求内容

(1) 要求の趣旨（現状と課題）

- ・県では地域住民の健康・生きがい、絆づくりの場を創出するために、多くの県民が参画できるスポーツイベントの誘致・開催を推進している。
- ・近年、より規模の大きいイベント開催への需要が高まっている。
- ・県内で規模の大きいイベントを開催することで多くの県民のスポーツに対する関心が向上し、スポーツへの参加機会の創出につながる。
- ・県内でのスポーツイベント開催団体に対して、事前集客活動にかかる経費を支援し、県内での大規模スポーツイベント開催を促進することで、県民スポーツ参加機会の創出及び来県者が増加することによる交流人口拡大を図る。
- ・イベント参加者増加のため、関係団体と連携した事前集客事業の実施を促進とともに、集客の好事例を取りまとめ幅広く周知することで広域的なスポーツイベント開催の取り組みやすいものとしていく。

(2) 事業内容

県民のスポーツを始める・継続する機会の提供や、交流人口の拡大など、より多くの県民が関与できるスポーツイベントに対する支援

【補助対象】競技団体、実行委員会（市町村が主体となる実行委員会を除く） 等

【補助対象事業】①500人以上かつ県民の参加者が40%以上のイベント

②県内のパラスポーツの推進に係るイベント

【補助基準額】2,000千円 【補助率】1/2

以下の条件を満たす団体は、

集客事業にかかる経費を加算（補助率1/2）

・参加者1,000人以上かつ県外参加者が40%以上のイベント

・観光団体等と連携した県外参加者向けの事前集客事業を実施

・集客に関する取組みの好事例を県へフィードバック

(3) 県負担・補助率の考え方

地域未来交付金の対象プロジェクトに位置付け（国1/2、県1/2）

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	20,000	・500人以上かつ県民の参加者が40%以上のイベント開催経費 ・1,000人以上かつ県外の参加者が40%以上のイベントの集客事業にかかる経費
合計	20,000	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

第2期清流の国ぎふスポーツ推進計画

- ・生涯の健康と生きがいづくりのスポーツ推進
- ・地域資源を活かしたスポーツによるまちづくり

(2) 後年度の財政負担

第2期清流の国ぎふスポーツ推進計画にも位置付けられており、さらなるスポーツを通じた住民の絆づくりや交流人口拡大による地域活性化を図るために、制度の継続を検討していく。

県単独補助金事業評価調書

■ 新規要求事業

□ 継続要求事業

(事業内容)

補助事業名	スポーツを通じた地域活性化促進補助金
補助事業者（団体）	競技団体、実行委員会等 （理由）スポーツを通して市町村の地域活性化を促すため。県スポーツ界全体の活性化につながる大会誘致の促進のため。
補助事業の概要	（目的）スポーツイベントの開催経費を補助し、地域活動の強化や交流人口の拡大を目指す。 （内容） 【補助対象】競技団体、実行委員会等 【補助対象事業】 ①500人以上かつ県民の参加者が40%以上のイベント 県内のパラスポーツの推進に係るイベント ②参加者1,000人以上かつ県外参加者40%以上のイベント の県外参加者向けの事前集客事業経費に対して追加補助
補助率・補助単価等	定額（定率）その他（例：人件費相当額） （内容）①【補助単価】2,000千円【補助率】1/2 ②【補助単価】2,000千円【補助率】1/2を加算 （理由）定率補助することによって資金面でのイベント開催のハードルを低くするため。
補助効果	スポーツを通じた地域活動の推進及び交流人口拡大による地域活性化
終期の設定	終期令和10年度 （理由）地域未来交付金の終期に合わせ、事業継続を検討する。

(事業目標)

・終期までに何をどのような状態にしたいのか

岐阜県の強みになる地域資源と連携してスポーツイベントを開催する団体を支援することで地域活性化と交流人口の拡大を図る。地方持ち回りで実施される全国イベントの開催地の誘因、意欲ある団体のイベント企画契機となることでさらなる交流人口の拡大を促進する。

(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前 (R7)	R5年度 実績	R6年度 目標	R7年度 目標	終期目標 (R10)	達成率
①県内スポーツイベント年間参加者数	-	-	-	-	40,000人	-

補助金交付実績 (単位：千円)	R3年度	R4年度	R5年度
	斜線	斜線	斜線

(これまでの取組内容と成果)

令和4年度	・取組内容と成果を記載してください。
	指標① 目標：_____ 実績：_____ 達成率：_____ %
令和5年度	・取組内容と成果を記載してください。
	指標① 目標：_____ 実績：_____ 達成率：_____ %
令和6年度	・取組内容と成果を記載してください。
	指標① 目標：_____ 実績：_____ 達成率：_____ %

(事業の評価)

・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない (評価)
・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3：期待以上の成果あり（単年度目標100%達成かつ他に特筆できる要素あり） 2：期待どおりの成果あり（単年度目標100%達成） 1：期待どおりの成果が得られていない（単年度目標50～100%） 0：ほとんど成果が得られていない（単年度目標50%未満） (評価)
・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている (評価)

(今後の課題)

・事業が直面する課題や改善が必要な事項 スポーツ実施率向上を図るため、県民のスポーツを始める・継続する機会の提供や、交流人口の拡大など、より多くの県民が参画できるスポーツイベントへの支援が必要

(次年度の方向性)

・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 「スポーツ立県・ぎふ」を掲げる県として、県民へのスポーツ機会の提供は継続すべき重要な施策である。県民の健康・生きがい・絆づくりの場を創出するために、より多くの県民が参画できるスポーツイベントを継続的に支援していく。
